

2 取組の実施日

令和6年7月1日（月）から

3 連節バスの運行概要について

連節バスは、通常の大型バスと比べ、全長約 1.8 倍、定員約 1.5 倍あり、輸送力を向上させることができます。

車種	日野ブルーリボン ハイブリット連節バス
定員	113 名（座席 38 名＋立席 74 名＋乗務員 1 名）
寸法	全長：17.990m 全幅：2.495m 全高：3.260m
運行台数	連節バス 6 両



<連節バス「ツインライナー」>

運行ルート	<p>戸塚バスセンター～俣野公園・横浜薬大前～ドリームハイツ</p> <p>※日立入口バス停（戸塚駅方面）、消防署前バス停（両方向）を通過する急行となります。</p> <p>※日立入口バス停は、令和6年7月1日より「八坂神社前」に名称変更します。</p>
-------	---

運賃は、通常の大型バス（現在の運賃）と同じです。

連節バスは、運行方面によって、支払方法、乗降方法が変わります。

	ドリームハイツ方面	戸塚バスセンター方面
運行距離	6.2km	6.8km
支払方法	後払い方式	申告先払い方式
乗降方法	乗車：中扉から 降車：前扉から	乗車：前扉から 降車：中扉から ※戸塚駅西口、戸塚バスセンターの降車は、前扉、中扉および後扉から

※通常の大型バスは、両方向ともにこれまでと同じ「後払い方式」で、「乗車：中扉から 降車：前扉から」です。

[連節バスの支払方法と乗降方法]

後払い方式

- ・中扉から乗車し、前扉から降車
- ・後ろ扉での乗降はなし
- ・降車時に運賃を支払う
(乗車時にICカードタッチ(現金の場合は、整理券をとる))

前扉 降車 中扉 乗車 後ろ扉 乗降不可(開きません)

<ドリームハイツ方面>
(現在運行している通常の大型バスと同じ方式です。)

申告先払い方式

- ・前扉から乗車し、中扉から降車
- ・戸塚駅のみ、全ての扉から降車可能
- ・乗車時に運賃を支払う(運転士に行先を伝える)
(※運転士による金額設定後にお支払いください)

前扉 乗車(戸塚駅では降車も可) 中扉 降車 後ろ扉 戸塚駅のみ降車可

<戸塚バスセンター方面>
(上図記載の「戸塚駅」とは、戸塚駅西口、戸塚バスセンターを指します。)

【参考】取組実施の背景について

近年、少子高齢化やコロナ禍によるテレワーク等の生活スタイルの変化により、バスの利用者は減少しています。また、大型二種免許保有者の減少・高齢化により、バス運転士も不足しており、現在のバスネットワークのサービス水準を維持することが困難な状況となっています。

そこで横浜市と神奈川中央交通が連携して、運行効率化とそれにより生じる経営資源を再配分し、バスネットワークの維持・充実を図る取組を進めています。

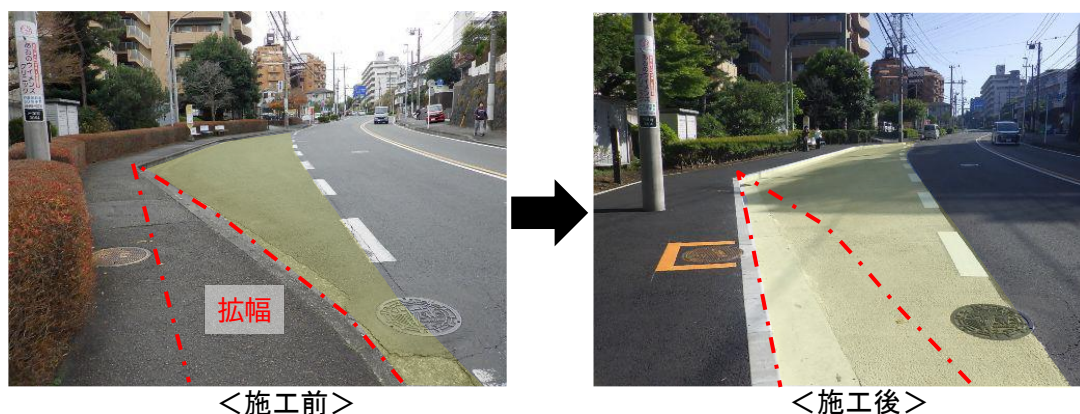
【横浜市と神奈川中央交通の役割分担について】

横浜市	両者が協力して実施	神奈川中央交通
バス事業者が運行効率化を図るうえで必要な ・走行環境整備（道路整備）※ ・上記に関連する測量、設計	・事業計画の策定 ・関係者調整	バス路線の維持・充実及び交通利便性向上に資する ・運行計画の策定 ・バスの運行

※走行環境整備（道路整備）

連節バス運行のために必要となる道路整備（交差点拡幅、バスベイ施工及び拡幅、信号・照明・電柱・ガードレールの移設等）を19箇所で行いました。

[大坂台バス停 バスベイ拡幅工事写真]



本取組の詳細については、横浜市ウェブサイトからご覧いただけます。

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/bus_kotsu/soukou/soukoukankyou.html

